

# アルポンフィルター

特許取得済

## ● 環境保全とランニングコストの削減

タンク内の微細切粉堆積などによる腐敗を防止し、クーラント液寿命を延長します。ろ布交換は短時間(3分程度)で行うことができ、再利用することもできます。

## ● 品質、可動率向上

今まで捕捉できなかった微細切粉が捕捉できるため、センタースルークーラントの切粉詰まりによる工具破損や着座不良によるトラブルを抑制し、加工不良品的大幅低減に繋がります。

## ● 切粉捕捉状態のみえる化

ケースが透明なので、目詰まりしたフィルターを直接確認することができます。

### 仕様

| 型式         | サイズ         | 総処理量        |
|------------|-------------|-------------|
| 単式 ALPJ-1  | 150×600×150 | 10~30L/min  |
| 2連式 ALPJ-2 | 337×720×192 | 20~60L/min  |
| 3連式 ALPJ-3 | 482×720×192 | 30~90L/min  |
| 4連式 ALPJ-4 | 638×720×192 | 40~120L/min |

- 処理切屑：アルミ・鉄・鋳物・非鉄金属・他
- ろ過精度：10μm程度
- 処理液：水溶性クーラント※1
- 処理能力：10~30L/min※2

※1：10~20CST程度の油性クーラントも、ろ過できます。

↳ 処理能力は下記※2を参考にしてください。

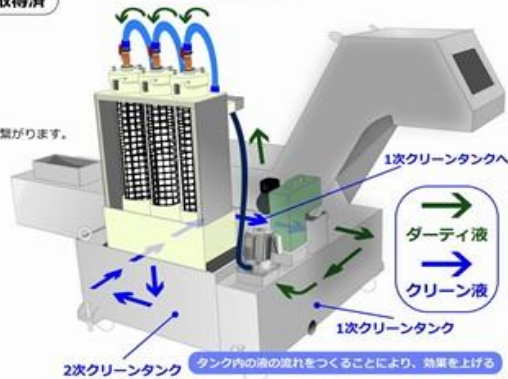
※2：フィルター1本あたりの処理能力です。

↳ 水:30L/min 水溶性クーラント:15~25L/min

油性クーラント:10~15L/min(動粘度10~20CST以内)

注)ドラムフィルター等の1次ろ過器を通過した液の2次ろ過器としてご使用ください。また、フィルターは自重ろ過方式のため、圧力をかけないようにしてください。

### 設置例



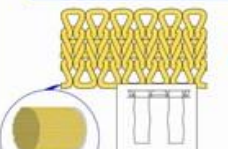
### 工具不要のフィルター交換



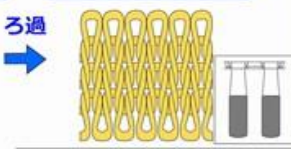
本体の開閉に工具は必要ありません。フィルター1本あたり1分未満でのろ布交換が可能です。

### 高い浸透性・ろ過精度のメカニズム

#### フィルター網目・通常の状態



#### 伸びた状態



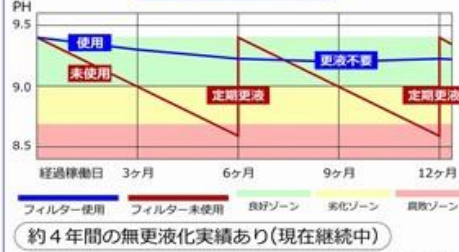
拡大図  
細い糸が束になって一本の糸を形成しているため、フィルターに浸透性が生まれ、液が通りやすくなります。

目詰まりした分だけ縦方向に伸びます。上図のように縦方向に伸びても、ろ過精度は変わりません。

目詰まりした分だけ、ろ過精度も向上します。

### クーラント液の腐敗による酸性化を防止

#### クーラント液PH値の推移



※2013年2月現在